

やまだらけ

YAMADARAKE

SEPTEMBER
No. 90
2019

早川の石いろいろ

新倉断層は、平成13年に国指定天然記念物に指定された。西側は、約7000万年前の黒色粘板岩、東側は約2500万前の凝灰岩類などの層が乗り上げている。そこは、現在の日本列島ができるまでのダイナミックなフレームの動きを見ることができる場所である。今号では、現在の本列島ができるまでの経緯から、早川の河原に実際に下りて、その名残のある石を発見できるかを取材しまとめた。それと同時に、庭石や石畳として使われた石についても紹介する。

やまっこ冒険

No.08 早川南小学校 読書活動

早川南小学校の読書活動は、豊かな心を育む情操教育、また、学習方法の一つとしての活用促進を目的に、平成6年に始まりました。読み聞かせや、1人1台のPCを導入し、本での学習環境を整え、県外から視察に来るほど先進的なものでした。平成9年には現在の校舎が竣工。図書館を南向きの日当たりが良好な場所に設計したりと読書環境が一層整えられました。

【6年生の「読書のすすめ】

6年間の一番お気に入りの本を1人1冊ずつ発表しました。どんなところが気に入っているのかがよくわかるものでした。発表後、聞いた児童からは「また読んでみたい。」、「読んだことはないけれど、今度読んでみたい。」と言っていました。

【教頭先生の「読書のすすめ】

テーマは「算数」。担当の教頭先生は「計算ばかりが算数ではない。答えを求めるばかりでなく、いろいろな見方や考え方を鍛えてほしい。なぜそうなるのかを考えることの楽しさを知ってほしい。」とおっしゃっていました。授業ではなかなか伝えきれない算数の楽しさを教えていました。

「読書のすすめ」を楽しく取材させてもらひ、私自身も「読んでみたい。」と思えた本ばかりでした。子どもたちは、発表前までに担任や司書の先生に教えてもらいながら推敲し、発表の練習をして本番に臨みます。本をもとにした劇や落語、紙芝居を披露する場もあります。6年生は読書をして良かった事を「読解力や文章力が身に付いた。」と言っていました。

様々な本と出会い、どこに惹かれたか、どう表現す

れば相手に伝わるか考え、聞いた相手も率直な感想を伝えてくれます。単に読んで終わりではない、南小が学校をあげて取り組む読書活動の一旦を感じることができました。児童がそうして身に付けたスキルは社会人になってからも必ず活きることでしょう。これからもこの取り組みが続き、本とともに豊かな人生を送っていってほしいと思います。



やまだらけ定期購読のお願い

「やまだらけ」では、今後も「山の暮らしの価値」と、それを後世に守り伝える人々の活動を応援して参ります。

やまだらけは、広告料と会員の皆様の会費で成り立っています。会員の皆様には、やまだらけを毎号お届けいたします。会員として、この取り組みを支えてください。

【年会費】正会員:10,000円 賛助会員:3,000円

【振込先】ゆうちょ銀行 ○二九店

当座 0095644

【名義人】特定非営利活動法人

日本上流文化園研究所



山を覗けば宝の山
【やまだらけ】

発行元/NPO法人日本上流文化園研究所

住所/山梨県南巨摩郡早川町薬袋430 〒409-2727

電話/0556-45-2160 フaxシミリ/0556-45-2268

<http://www.joryukan.net/>

早川町内では、国指定天然記念物として平成13年に指定された新倉断層などで断層を見ることができる。海や湖など、周りよりも低い所には、岩石や土砂が降り積もったりする。その堆積したものが層になり、地層が形成される。

新倉断層に見られる西側は、約7000万年前の黒色粘板岩、東側は約2500万年前の凝灰岩類などの層が乗り上げている。本来は古い地層が下になるが、外側からの圧力がかかり、「逆断層」といわれる新しい層が古い層の下にずれる現象を見ることができる。また、早川町は硯のもとになる岩石や火山島由来・海由来など多様な岩石を見ることができる。早川町はなぜこういった地層や岩石が見られるのか、ます

は、日本列島の成り立ちを見ていく。

日本列島の誕生



(300万年前ごろ)

(300万年前ごろ)

は反時計回りに回転しながら移動し、日本列島は2つにわかれた。巨大なブレーントとその上にあった一列に並んだ火山島が北へ動いていった。その先にある日本列島を2つに分けていた海峡は、火山島が連続してぶつかり合い、大地を隆起させ山が出来上がつていった。200万年前、急速に山地が隆起するとともに、列島各地で火山活動が活発になり、今日本の原形がほぼ出来上がつた。

日本列島が形成する間にできた海峡が、

フォッサマグナ（「大きな溝」という意味のラテン語）である。糸魚川—静岡構造線は、新潟県糸魚川市から諏訪湖を通り、安倍川（静岡県駿河区）に至るフォッサマグナの西の境界であり、早川はほぼその構造

は、日本列島の成り立ちを見ていく。大地に亀裂が入り、数百万年かけて亀裂が広がり、日本列島のもとなる部分が引きちぎられた。1600万年前（500万年前）、日本列島が太平洋沖に移動した。この間、西南日本は時計回りに、逆に東北地方

4 右記以外にも、海の底だった証拠といえる岩石なども発見することができる。

早川町全体で比較的多く見られる主な岩石

石英	●火成岩の一種。 ●成分は二酸化ケイ素。 ●六角柱状や透明なものを水晶という。 ●珪酸分（ガラス成分）に富むマグマからできやすい。
片麻岩	●変成岩の一種。 ●主に高温による作用で、縞模様が見られる。
チャート	●堆積岩の一種。 ●二酸化ケイ素を90%以上含む。 ●二酸化ケイ素の殻を持つ放散虫の死骸が、海底に堆積して固まってできた。 ●緻密で異常に固く、割れ目は鋭い。
石灰岩	●堆積岩の一種。 ●主に炭酸カルシウムからできている。 ●サンゴや貝殻など生物遺骸が集積したり、蒸発などによって炭酸カルシウムが沈殿されることによって作られる。

3 早川の左岸では、火成岩を多く見ることができる。

早川の左岸でよく見られる主な岩石

玄武岩	●火成岩の一種。 ●マグマが急に冷えてできた。 ●安山岩より、黒っぽい。
安山岩	●火成岩の一種。 ●マグマが急に冷えてできた。
凝灰岩	●火成岩の一種。 ●火山灰を主体とする岩石。 ●基本的に白っぽいが、火山灰の種類や変質によって様々な色のものができる。 ●今号で紹介する硯山五色石や白鳳石はこれに当たる。

2 東側
約2500万年前に
できた
凝灰岩類

西側
約7000万年前に
できた
黒色粘板岩

新倉断層
(2019年7月撮影)

2 早川の右岸^{※2}は、雨煙硯のもとになる頁岩など崩れやすい性質の地質でできている。

早川の右岸でよく見られる主な岩石

砂岩	●堆積岩の一種。 ●砂を主体とする岩石。 ●一般には、風化に強い石英や長石を多く含むため白っぽい色をしている。
粘板岩	●別名スレート。 ●頁岩がさらに圧縮してできた。 ●炭素が含まれているため、黒い。 ●鉄のにおいてがする。 ●薄く剥げられる。硯や屋根瓦、炭焼きのかまどなどに利用。
頁岩	●堆積岩の一種。 ●泥岩のうち、地圧を強く受けて堆積面に沿って薄く剥げやすい岩のこと。 ●色は黒色のものが多い。

1 岩石は、でき方の違いによって、大きく下のよう分けられる。

岩石の種類

火成岩	マグマが固まってできたもの。マグマの種類や冷え方により、より細かい分類がされる。粗粒で、粒のそろった岩石を花崗岩という。
堆積岩	岩石が、風化作用でこまかくなり、水の力や風の力などで運ばれて堆積したもの。
変形変成岩	火山岩 ^{※1} や堆積岩として一度形成された岩石が、地下深くの高い温度・圧力の下において大きなエネルギーを受けると、最初とは全く違った岩石に変わる。その岩石のこと。

※1 火山岩…地下のマグマだまりにあるものが、火山の噴火で地表に流れ出してできたもの。

※2 右岸、左岸…河川を上流から下流に向かって見たとき、右側を右岸、左側を左岸とよぶ。

実際に河原の石を見てみよう!

3 雨畠湖

雨畠川上流の河原に下りた。他の地点より、川の流れは早く水量も多そうだった。石は全体的に黒色で、角が尖っている。薄い層でできている岩石が多い印象。



硯山五色石
(中央の赤紫、白や黄色の入った石)
赤紫、黄、白など色彩豊かである。



千枚岩か? (粘板
岩より粒が粗い)
薄い層でできて
いる。
通称「青石
(あおいし)」
早川はこの青石が
よく採れるらしい。



チャート(写真中央の赤い石)
雨畠湖上流、井川寄りの方で採れる。



河原から上がるところ。冬には、雨畠の奥の方まで狩猟に行くという硯山五色石の天野さんに雨畠川の河原に連れて行っていただいた。

CORUMUN

赤石山脈の由来

南アルプスは、正式名称を赤石山脈というが、この名前は、赤石沢に露出する赤色チャートに由来している。

今回早川の河原で石を探したが、雨畠川で赤色チャートを見つけることができた。はるか昔に海底にあったものが、海のない早川町で見ることができるのは、それだけ大きな大地の動きがあった証拠である。



2 保(早川中前の南アルプス邑ふれあい公園)

他の2地点に比べ、下流にあるからか、全体的に小さい石が多い。けれども、よくみると、石英や片麻岩のような石を発見できた。保でも色々な模様、形など特徴のある石を見つけることができた。



南アルプスふるさと活性化財団の裏から入った下流を撮影。この辺りは川幅が広い。

早川町では、白鳳石や硯山五色石を始め、早川には様々な地点で多種多様な岩石を見つけられることがわかった。硯の文化を生み出した早川の右岸の岩石と、火山島が衝突してできた火山由来の岩石。そして、その間に堆積した海の由来の岩石。この取材を通して、普段何気なく見ていた山肌や石が、悠久のダイナミックな歴史のもとに成り立っているのだと想像することができた。

今回紹介した地点以外にも、町内には河原がたくさんある。そして、人々を魅了し、県内外に多くの石を産出してきた石を探すことができる。そんな石の多様性や、早川町の地形の特異性に面白さを感じていただければ幸いである。

注意事項／河原に下りる際は、大人同様など複数で行動します。また足元など周辺の状況を確認などが出没する場合もあります。十分に気をつけてください。

庭石や石畳など、暮らしに豊かさを添えた早川町特有の石

1 硯山五色石(ケンサンゴンキイシ)

凝灰岩。1970(昭和35)年、雨畠上流の県有地で発見された。雨畠地区の建設会社の受注会社が砂防ダムを作った時に発見し、販売したのが始まりとい。毎日のようにこの硯山五色石を出していたそうだ。

山梨県鰐沢林務事務所により搬出し販売されるようになり、同所によりこの硯山五色の名称が付けられた。赤、黄、青、白、黒の鮮やかなまだらのものが多い。

雨畠本流、稻川などが多く採れ、庭石として使われた。

今まで早川の右岸、左岸の特徴的な石について調べてきたが、次に、早川町で採れた暮らしに結びついた石についてみていく。

1960(昭和35)年頃から、家を建て、庭を作ることがスタイルだつた時代(庭石ブーム)に早川町で庭石としての岩石が産出されたこともある。当時、全国各地で庭を競い、作り、石も良質な物を高値で取引していた。早川町では、白鳳石などが有名になった。また、赤沢で採れる寒沢石は石積みや石畳として使われる観光客の関心を高める一助にもなった。

硯山五色石が使われている主な場所



正徳寺の石碑は1981(昭和56)年に地元の採石者により寄贈された。磨くと、白、黄、赤、緑など多彩な色模様がくっきり見えるようになった。



岳龍窯とくりの看板も地元に住の方の寄贈で作られた。

2 白鳳石(ハクホウセキ)

硯山五色石の一つ。身延町の庭師が、1970年以前に野呂川・広河原から切り出し、主に県外へ庭石として出したのが始まり。「白鳳石」の名は、鳳凰三山に白い雪が積もったように見えたことで、この名を付けたという。早川町内では、湯島の方で産出していた。全部で42社程の採石業者らが出していった。紫の石。青もある。縞がかかるものもある。多くは、上流の広河原や野呂川から採ることができ、庭石として出された。南アルプスが1864(昭和39)年に国立公園※3に指定され、災害防止、学術研究など以外の土石の採取が禁止になり、現在採石は不可能になった。



●広河原山莊近辺の野呂川で見られる白鳳石(広河原山莊が2019年8月に撮影、提供)

3 寒沢石(カンサワイシ)

縞模様で角ばっている。柔らかく、加工がしやすい、風化がしやすい。赤沢集落奥の寒沢で採ることができます。石畳、石垣、墓地の外構、墓石、建物の土台石、雨オトンなどの縞石などに使われた。赤沢の石畳ができるまでは、土の道だった。

そういう街並みの整備により、平成5年には、重要伝統的建造物群保存地区に選定された。

寒沢石が使われている主な場所



町道との合流点である赤沢の最上部の石畳。昭和63年の石畳を敷き始めた頃は、集落の活性化を目的とする赤沢青年同志会による手作りであった。



寒沢石が採れる寒沢、集落から自動車で数分走った場所に位置する。

白鳳石が使われている町内の主な場所



慶雲館の「白鳳の湯」。周りを青い白鳳石で統一している。端にある岩石にお湯をかけて、色が濃い青になるのを見せていただいた。



湯島の湯。白鳳石をくり抜いている石風呂。他にも、敷地内では何箇所かで白鳳石が使われている。

ヘルシー美里・野鳥公園ツアー

10/19(土)~20(日)

野生动物ツアー ニホンジカに迫る



秋はニホンジカの恋の季節。シカの研究者と一緒にシカの生態に迫りましょう！夜は真っ暗な森でオスジカが鳴きあう声や足音から、森の中のドラマを想像したり、日中は

獣道を歩いて痕跡を探します。この他にも様々な調査方法を使って、楽しみながらニホンジカにとことん迫るツアーです。

日 程 / 10月 19日 (土) ~ 20日 (日) 1泊 2日

定員・対象 / 16名、大人 (中学生以上)

参 加 費 / 大人 14,000円 (1泊 3食付・税別)

宿 泊 場 所 / 町営 ヘルシー美里 本館

締 切 / 10月 12日 (土)

(先着・定員になり次第締切)

10/2(水)~11/17(日) ムササビウォッチングプラン



野生动物に詳しいガイドと一緒に、ムササビが夜の森に出かける瞬間を観察しましょう。巣穴から顔をのぞかせたり、木を登ったり、夜空を滑空したりと、目の前で次々に起こる行動から目が離せません！

期 間 / 10月 2日 (水) ~ 11月 17日 (日)

定員・対象 / 各日 16名、小学生以上

参 加 費 / 大人 8,000円/名 (1泊 2食付・税別)

小学生 7,300円/名 (1泊 2食付・税別)

※宿泊なしの体験のみでのご参加も可能です。

宿 泊 場 所 / 町営 ヘルシー美里 本館

締 切 / 各宿泊日の 3日前までに予約

<問い合わせ> 申し込み >

南アルプス生態圏 ヘルシー美里

電話 : 0556-48-2621 / FAX : 0556-48-2622

イベント詳細 <http://www.hayakawa-eco.com/>

E-mail : info@hayakawa-eco.com

映水さんイベント情報 9/11(水)~9/15(日)



新時代の Art Scence ~現代実力作家からのメッセージ展~

レンブラント没後 350 年の今年。オランダの美術評論家が監修のもと、アーティストたちのメッセージとともに作品を展示する展覧会が開催。今回は、久し振りに『七面天女』が展示されます。

日程 / 9月 11日 (水) 10:00
~ 9月 15日 (日) 14:00

場所 / アートガーデンかわさき
(川崎市川崎区駅前本町 12-1)



11/29(金)~12/1(日) 藝展

ユネスコ文化遺産の音羽山 清水寺にある修行堂の圓通殿で開催。映水さんはこの展覧会に新作で参加決定。歴史ある場所で、釈尊の言葉を伝える作品を世界中の人に見ていただきたいと思います。

日程 / 11月 29日 (金) 10:00 ~ 12月 1日 (日) 16:00

場所 / 清水寺 (京都市東山区清水 1-294)

[映水さん公式サイト](http://www.eisui.net) www.eisui.net

ENEOS

浜田屋商店
電話 0556-48-2311

早川町で感動体験を…
南アルプス生態圏
光源の里温泉 ヘルシー美里
南アルプス邑野鳥公園

ご予約・お問い合わせ
TEL: 0556-48-2621
<http://www.hayakawa-eco.com/hmisato/>

雲峰七面山の登山口であなたの旅を支える
株式会社 俵屋観光
バス ジャンボタクシー
有限会社 俵屋旅館
宿泊 宴会 法事などに

〒409-2732 山梨県南巨摩郡早川町高住 621
電話 0556-45-2500

日新火災海上保険 代理店
日新火災

幡野保険事務所

〒409-3306
山梨県南巨摩郡身延町夜子沢4020
TEL 090-8014-1337
FAX 0556-42-3073

南アルプス街道の交通安全と
清流早川の自然を守ることを永遠のテーマに
地域社会の発展に貢献する事を目指します。

早川砂利協同組合

理事長：井上聰一郎
山梨県南巨摩郡早川町小堀 26
電話 0556-45-2450

生命保険、損害保険のことなら
株式会社 さいとうエージェンシー
tel.055-280-3360 fax.055-280-3361

自動車販売、オートリース、レンタカーのことなら
有限公司 S·T·E·P
tel.055-280-3350



〒400-0422 山梨県南アルプス市莉沢 1356-1

11/9(土) 星空ピクニックライブ

町内の方はもちろん、
県外の方のご来場大歓迎！



星空の見える野外で、親しい人と美味しい食べ物を食べ、お酒を飲みながらピクニックのように自由に過ごし、五感をまるごと使って早川を感じながら、アーティスティックな音楽を堪能できるイベントです。詳細は順次 facebook ページにて更新予定。東京一回会場までの送迎・1泊 2 日の宿泊プランあり。食べ物、ドリンク等の出店、竹のランタン作り等のワークショップあり。

日程 / 11月 9日 (土)

15時頃~開場 (フード、ドリンク、ワークショップ、ステージ)

19時~ ライブ

場所 / ヘルシー美里 野外ステージ

料金 / 1人 15,000円 (仮)

(東京一回会場往復送迎あり。)

ライブ観覧料、1泊 2 日の宿泊込み。)

ライブ観覧のみのチケットも販売予定。

<問い合わせ>

イベント詳細 FB で「星空ピクニックライブ」と検索。

または、

<https://www.facebook.com/events/1204491003073828/>

星空ピクニックライブ実行委員会



11/16(土)~17(日) 県民まつり

「県民の日」は明治 4 年 11 月 20 日、甲府県から山梨県へ名称が改められたことに由来。県内の全 27 市町村が、地場産品や伝統工芸などを紹介します。今年も遊び部会がお店します。

日 程 / 11月 16日 (土)、17日 (日)

10:00~15:30

場 所 / 小瀬スポーツ公園

出 店 者 /遊び部会他

出店内容 /遊び部会では、木トントンの体験、竹馬や駒、積み木、弓矢遊びができます。



遊び部会は、昔からの早川の遊びを伝承 / 新しい遊びの創造 / 間伐材を活用した木のおもちゃや木工製品を創作しています。

10/20(日)

秋の早川大トラねこ市

早川のいいもの、
うまいものが大集合！



自然を感じながら南アルプス街道をドライブし、トラねこ市でお買い物！観光物産推奨品や農作物など、様々なお店が出店、またパフォーマンスや体験コーナーもあります。

<問い合わせ> 早川町観光協会

電話 : 0556-48-8633

<http://hayakawakankou.daa.jp>

日程 / 11月 10日 (日)
9:30~

場所 / 町民スポーツ広場

<問い合わせ> 早川町役場振興課
電話 : 0556-45-2516



11/10(日) 紅葉と食まつり

早川町を囲む南アルプスの雄大な山々が色づく秋の町のピックイベントです！町内の秋の味覚や農産物、特産品が並びます。お待ちしております！



地域発展のお手伝い！地域の暮らしを守る！

邦 早邦建設株式会社

[本社] 〒409-2732 山梨県南巨摩郡早川町高住 645-2
TEL 0556-45-3000 FAX 0556-45-2288
[生コンクリートブラン] TEL 0556-45-2700
<http://www.soh03000.com/>



サイトテック株式会社
SAITOTEC
◆ドローンの設計・開発・販売・保守・サービス全般
南巨摩郡身延町寺沢 3 2 5 0
TEL 0556-48-8378 / FAX 0556-48-8387
www.saitotec.co
※各種ドローンセミナー受付中、御相談下さい。